

青空会ニュース

〔第203号〕

2018年 1月10日発行

発行担当：中 田 百 穂

**あけましておめでとうございます。今年も会員皆様のご健勝をお祈り申し上げます。
幸せと同じくシャッターチャンスは歩いてきません。今年もカメラ抱えて方々歩きましょう！**

1. 第17回写真展

- ① 写真展の会場は1月11日（木）の抽選で決まりますが、今回は麻生市民ギャラリーの予定です。
- ② 第17回写真展の課題は「水」です。「水」をどのように表現しますか。会としての課題ですから全員参加が基本です。協力お願いいたします。

2. 2017年度12月定例会の報告

2017年12月19日（火）麻生市民館第一会議室で、会員14名が出席して会長司会で開催され、12月例会次第に基づき進行されました。

- ① 2017年度総会
2018年1月23日（火）多摩市民館第一会議室13時15分開催される旨報告、なるべく出席の要望が会長よりありました。総会終了後、2018年度1月度例会を開催、17時15分より恒例の新年会を杏花楼で行います。
- ② 12月度撮影会報告 参加人数等山田幹事より説明 後述
- ③ 2018年1月度撮影会 1月16日（火）上野東照宮・不忍池に決定 後述
- ④ 青空会ホームページ 現在容量の約60パーセント使用 山田幹事より
- ⑤ ボランティア写真展示 佐野幹事より
アクアピア新百合、金井原苑とも予定通り展示替え終了
- ⑥ ボランティア写真撮影（金井原苑） 小林副会長より
金井原苑の写真展示替え当日12月14日入居者の撮影を行う
例会時に映写により映像確認、素敵なお笑顔です！
- ⑦ 情報、意見交換
 - 1) 1月例会終了後17時15分より杏花楼で新年会 参加者確認
 - 2) 諸情報交換
- ⑧ ワンポイントレッスン
 - 1) 島田会員より
CANON IMAGE GATEWAYの資料より花（ヒガンバナ）の撮り方について説明
ポイントまとめ 主役の花はどれか明確に見極めて構図をつくる
光の陰影の差で、色の強弱と奥行き感を出す
いろんなアングルから花の表情の変化を見る
 - 2) 小林会員より
72才で初めてカメラを触り、73才で初めてパソコンを習い、ソフトを活用した作品は独特の個性を持ち、熊本県内の多くの賞を受賞した西本喜美子さんの著書「ひとりじゃなかよ」88才おばあちゃんの自撮り写真集の紹介と説明がありました。

⑨ 合評会

1 1 月度撮影会の作品を中心に行われました

3. 2018年1月以降の月例会の予定

1 月度	1 月 2 3 日 (火)	多摩市民館第 1 会議室	1 3 時 1 5 分開会
2 月度	2 月 2 0 日 (火)	麻生市民館第 3 会議室	1 3 時 1 5 分開会
3 月度	3 月 2 7 日 (火)	多摩市民館第 1 会議室	1 3 時 1 5 分開会
4 月度	4 月 2 4 日 (火)	麻生市民館第 1 会議室	1 3 時 1 5 分開会

4. 撮影会

① 2017年12月の撮影会 後述

② 2018年 1月の撮影会

場 所 上野東照宮・不忍池 (冬ぼたん・水鳥)

期 日 1 月 1 6 日 (火)

備 考 0 9 : 0 0 新百合ヶ丘駅 新宿行ホーム最後尾集合

0 9 : 0 8 新百合ヶ丘発 多摩急行綾瀬行乗車 9 : 1 5 登戸

0 9 : 5 7 根津着 徒歩で上野東照宮

1 0 : 1 5 上野東照宮ぼたん苑入口

③ 2018年2月の撮影会 未定

5. 1 月度例会時 (1 月 2 3 日) 会費前期分 2, 5 0 0 円徴収いたします。

6. 斉藤年江さんが2017年12月退会されました。再入会お待ちしております。

7. 12月の写真より

① 12月の撮影会より

場 所 北鎌倉 円覚寺・明月院

期 日 1 2 月 0 7 日 (木)

備 考 参加者5名 数年前に撮影会で訪れた北鎌倉の再訪です。
今回は円覚寺・明月院2か所に絞りじっくりと撮影
円覚寺では紅葉だけでなく他のスポットも
明月院では大枚500円の
追加料金で丸窓の裏側も
好天にも恵まれ、紅葉他と
そぞろ歩きを楽しんだ充実
のひと時でした。



小林会員 作品1



小林会員 作品2



安達会員 作品1



安達会員 作品2



安達会員 作品3



中田会員 明月院丸窓オモテ側



中田会員 明月院丸窓ウラ側



山田会員 裏側

② 12月、1月の写真より



清水会員 くれなゐ



清水会員 旅立ち・海蔵寺



島田会員 熱海梅園も朱に染まり



山田会員 隣家のツリー



島田会員 メリークリスマスand
ア・ハッピーニューイヤ

2018年年明けです！



山田会員 ボクの年



高橋会員 伊豆内浦湾 日の出



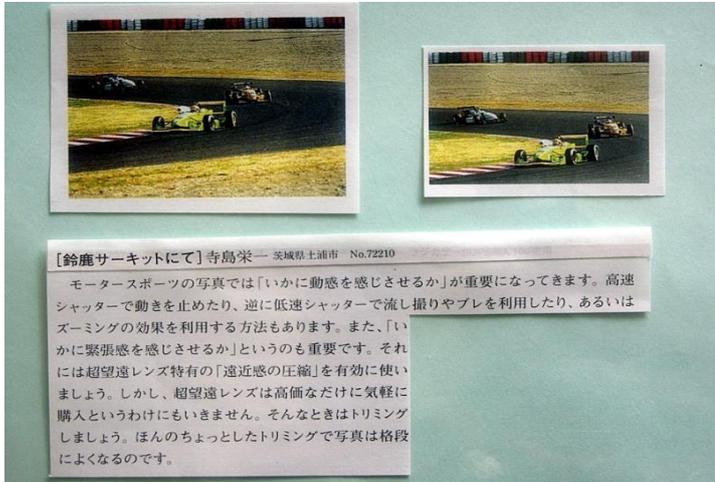
小林会員 民家園の正月1



小林会員 民家園の正月2

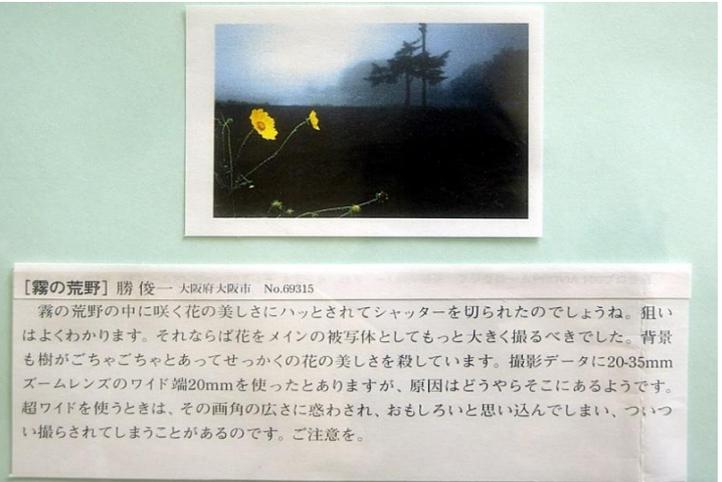
次ページは

※今月より金子会員の資料を12月迄の予定で連載します



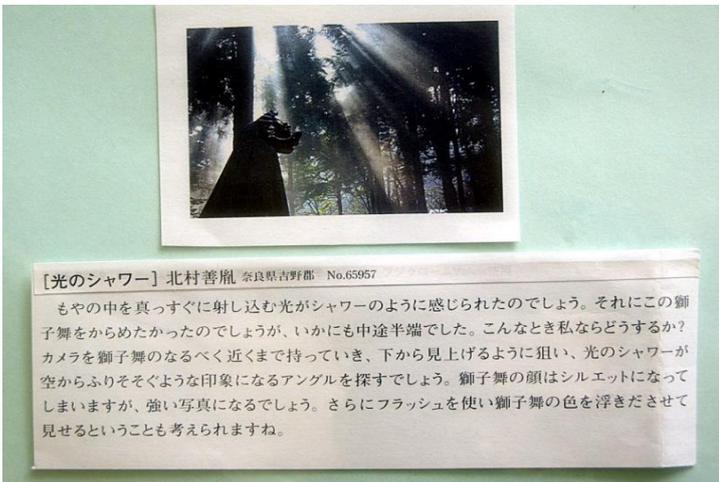
【鈴鹿サーキットにて】 寺島栄一 茨城県土浦市 No.72210
 モータースポーツの写真では「いかに動感を感じさせるか」が重要になってきます。高速シャッターで動きを止めたり、逆に低速シャッターで流し撮りやブレを利用したり、あるいはズームリングの効果を利用する方法もあります。また、「いかに緊張感を感じさせるか」というのも重要です。それには超望遠レンズ特有の「遠近感の圧縮」を有効に使いましょう。しかし、超望遠レンズは高価なだけに気軽に購入というわけにもいきません。そんなときはトリミングしましょう。ほんのちょっとしたトリミングで写真は格段よくなるのです。

資料—NO—01



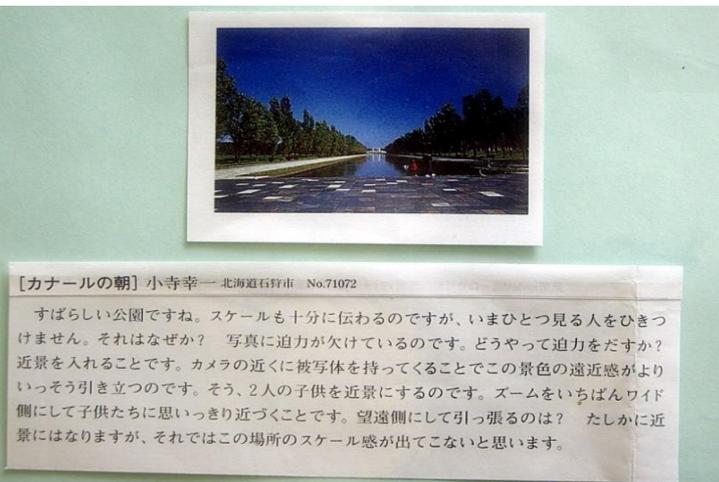
【霧の荒野】 勝俊一 大阪府大阪市 No.69315
 霧の荒野の中に咲く花の美しさにハッとされてシャッターを切られたのでしょうか。狙いはよくわかります。それならば花をメインの被写体としてもっと大きく撮るべきでした。背景も樹がごちゃごちゃとあってせっかくの花の美しさを殺しています。撮影データに20-35mmズームレンズのワイド端20mmを使ったとありますが、原因はどうやらそこにあるようです。超ワイドを使うときは、その画角の広さに惑わされ、おもしろいと思い込んでしまい、ついつい撮らされてしまうことがあるのです。ご注意ください。

資料—NO—02



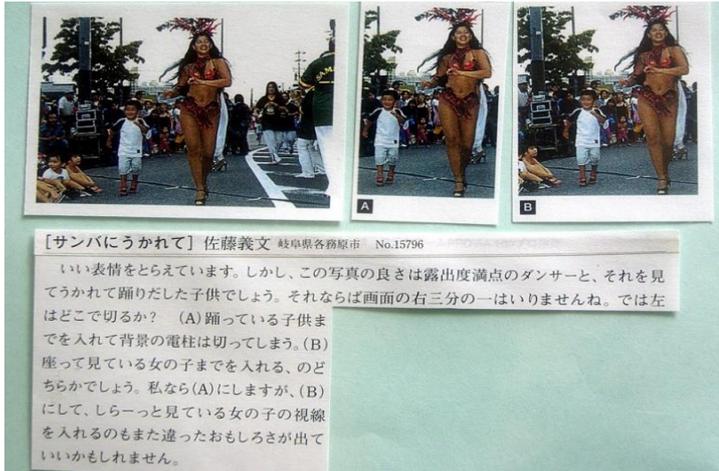
【光のシャワー】 北村善胤 奈良県吉野郡 No.65957
 もやの中を真っすぐに射し込む光がシャワーのように感じられたのでしょうか。それにこの獅子舞をからめたかったのでしょうか、いかにも中途半端でした。こんなとき私ならどうするか？カメラを獅子舞のなるべく近くまで持っていき、下から見上げるように狙い、光のシャワーが空からふりそそぐような印象になるアングルを探すでしょう。獅子舞の顔はシルエットになってしまいますが、強い写真になるでしょう。さらにフラッシュを使い獅子舞の色を浮かださせて見せるということも考えられますね。

資料—NO—03



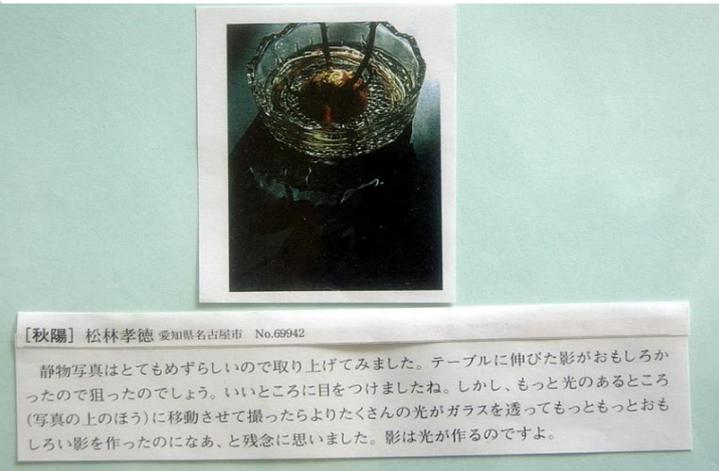
【カナールの朝】 小寺幸一 北海道石狩市 No.71072
 すばらしい公園ですね。スケールも十分に伝わるのですが、いまひとつ見る人をひきつけません。それはなぜか？写真に迫力が欠けているのです。どうやって迫力をだすか？近景を入れることです。カメラの近くに被写体を持つことでこの景色の遠近感がよりいっそう引き立つのです。そう、2人の子供を近景にするのです。ズームをいちばんワイド側にして子供たちに思いっきり近づくことです。望遠側にして引張るのは？たしかに近景にはなりますが、それではこの場所のスケール感が出てこないと思います。

資料—NO—04



【サンバにうかれて】 佐藤義文 岐阜県各務原市 No.15796
 いい表情をとらえています。しかし、この写真の良さは露出度満点のダンサーと、それを見ながら踊りだした子供でしょう。それならば画面の右三分の一ははいりませんね。では左はどこで切るか？(A) 踊っている子供までを入れて背景の電柱は切ってしまう。(B) 座って見ている女の子までを入れる、のどちらでしょう。私なら(A)にしますが、(B)にして、しらっと見ている女の子の視線を入れるのもまた違ったおもしろさが出ていいかもしれません。

資料—NO—05



【秋陽】 松林孝徳 愛知県名古屋 No.69942
 静物写真はとてめずらしいので取り上げてみました。テーブルに伸びた影がおもしろかったので狙ったのでしょうか。いいところに目をつけましたね。しかし、もっと光のあるところ(写真の上のほう)に移動させて撮ったらよりたくさんの光がガラスを透ってもっともおもしろい影を作ったのになあ、と残念に思いました。影は光が作るのですよ。

資料—NO—06